

1 施設概要

施設名	高知市城ノ平運動公園		施設所管課	スポーツ振興課				
指定管理者名	高知市スポーツ振興事業団グループ							
指定期間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日		公募・指名の別	公募				
設置目的	高知市の体育施設の一元的な管理運営と生涯スポーツの普及・振興を図る。							
業務内容	1. スポーツ施設の管理運営全般(施設利用許可含む) 2. 施設使用料の徴収事務 3. スポーツ振興に関する自主事業実施							
施設内容	・ソフトボール専用球場 ・多目的広場							
職員体制	常勤職員	0人	非常勤職員	0人	契約社員	0人	合計	0人
	パート職員	0人	アルバイト	0人	その他	0人		

※ 職員は現場施設に駐在せず、総合体育館事務室にて、予約受付・使用料徴収を行っている。

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指標	平成 30 年度 (1 年目)		令和 元 年度 (2 年目)		令和 2 年度 (3 年目)		令和 3 年度 (4 年目)		令和 4 年度 (5 年目)	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
事業参加者満足度(点)	3.50	3.50	3.50		3.55		3.55		3.60	
施設利用者満足度(点)	3.50	-	3.50		3.55		3.55		3.60	
事業参加者数(人)	150	96	150		160		160		170	
施設利用者数(人)	13,000	12,911	13,000		13,100		13,100		13,200	
施設利用率(パーセント)	20.00 %	14.62 %	20.00 %	%	20.05 %	%	20.05 %	%	20.10 %	%
施設使用料収支率(パーセント)	30.00 %	31.05 %	30.00 %	%	30.05 %	%	30.05 %	%	30.10 %	%
目標値に対する達成状況について	事業参加者満足度:4点満点でアンケートを実施。指導内容は目標値を達成。その他「教室参加料」は高い評価だった。その他の項目についてさらに改善を図ることとする。 施設利用者数:目標値をほぼ達成することができた。フットサルゴールが設置されたことでサッカー利用が増えてきている。									

※ 平成29年度実績: 事業参加者満足度(点) 実績3.67, 事業参加者数 120人, 施設利用者者数 11,517人, 施設利用率 13.05%, 施設使用料収支率23.09%

3 利用状況(指定管理者記入欄)

	平成 30 年度 (1 年目)		令和 元 年度 (2 年目)		令和 2 年度 (3 年目)		令和 3 年度 (4 年目)		令和 4 年度 (5 年目)	
	利用者数	対前年度比	開館日数	利用率	利用率	利用率	利用率	利用率	利用率	利用率
利用者数	12,911 人									
利用者数:対前年度比	112.1 %	0.0 %								
開館日数	359 日									
ソフトボール専用球場	7.95 %									
多目的広場	21.29 %									
利用状況についての評価	多目的広場において高知ユナイテッドSC及び新日本スポーツ連盟高知県野球協議会の利用が増加。ソフトボール専用球場の利用は前年と比較して横ばいであり利用拡大に向けた取組みが必要。									

※ 利用率の算定方法: 利用率 = 使用数 ÷ 使用可能数
 実際の使用数(使用時間)を使用可能数(1日の使用可能時間 × 日数)で除した数が利用率となる。
 ※ 平成29年度実績: 利用者数11,517人, 利用者数:対前年度比70.1%, 開館日数359日, ソフトボール専用球場6.31%, 多目的広場19.79%

4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

		平成 30 年度 (1 年目)	令和 元 年度 (2 年目)	令和 2 年度 (3 年目)	令和 3 年度 (4 年目)	令和 4 年度 (5 年目)
収入	指定管理料	4,567				
	利用料金収入	1,542				
	自主事業収入	11				
	その他収入	0				
	収入計	6,120	0	0	0	0
支出	人件費	0				
	光熱水費	1,412				
	保険料	201				
	維持管理業務費	2,685				
	修繕費	260				
	事業費	279				
	消費税及び地方消費税	130				
	その他の公課費	0				
	事業所税	0				
	その他	0				
支出計	4,967	0	0	0	0	
差引収支 (収入計-支出計)	1,153	0	0	0	0	

5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

		平成 30 年度 (1 年目)	令和 元 年度 (2 年目)	令和 2 年度 (3 年目)	令和 3 年度 (4 年目)	令和 4 年度 (5 年目)
①	利用料金比率	25.2 %	- %	- %	- %	- %
②	指定管理料比率	74.6 %	- %	- %	- %	- %
③	人件費比率	0.0 %	- %	- %	- %	- %
④	利用者1人当たりの管理コスト	385 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑤	利用者1人当たりの高知市負担コスト	354 円	- 円	- 円	- 円	- 円
⑥	外部委託費比率	54.1 %	%	%	%	%

※【運営状況分析指標の考え方】

指標	指標の説明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

		平成 30 年度 (1 年目)	令和 元 年度 (2 年目)	令和 2 年度 (3 年目)	令和 3 年度 (4 年目)	令和 4 年度 (5 年目)
調査の実施内容	① 調査方法	アンケート方式				
	② 調査期間	通年				
	③ 配布数	10部				
	④ 回収数	6部				
	⑤ 回収率	60.0 %	- %	- %	- %	- %
調査結果	施設利用者満足度の目標は3.50であったが、実績は3.42であり、目標値に近い満足度が出ている。					

7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
平成30年10月30日	多目的広場のブルペンにサッカーゴールが置かれていて使用できない。	サッカーゴールを移動し、使用していないときの置き場所を指定し、利用者に周知をはかった。

8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 開館時間等	条例に基づき、開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3.0
2 法令等遵守	地方自治法、施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0
3 職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3.0
4 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3.0
5 使用許可業務	条例に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3.0
6 施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3.0
7 使用料	使用料の徴収・減免等の手続は適正に行われているか	3	3	3.0
8 保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3.0
9 清掃・維持管理業務	清掃、維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
10 廃棄物処理業務	廃棄物処理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
11 修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	3.0
12 事業の実施状況	条例、事業計画書等に基づき、事業を実施しているか	3	3	3.0
13 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か	3	3	3.0
14 利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか	3	3	3.0
15 施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか	3	3	3.0
16 利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
17 緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
18 個人情報保護に関すること	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0
19 情報公開に関すること	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0
20 備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか	3	3	3.0
配点60点(20項目×3点)		小計	60	60

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに、利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	4	4	4.0
2 接客態度・苦情要望等への対応	接客態度、苦情・要望等への対応等は適切か	4	4	4.0
3 施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	4	3	3.0
4 利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているか パンフレット・利用案内等は分かりやすくなっているか	4	3	3.0
5 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	4	4	4.0
6 施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	4	4	4.0
7 備品管理	備品管理は適切に行われているか	4	4	4.0
8 自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	4	4	4.0
9 目標達成度	施設目的・課題に沿った目標を設定し、目標達成に向けた取組はなされたか	4	4	4.0
配点45点(9項目×5点)		小計	36	34

評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3.0
2 事業収支	事業収支は妥当か	3	3	3.0
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3.0
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0
配点15点(5項目×3点)		小計	15	15
			15	15.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	概ね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

9 自己評価・一次評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60 点	100 %	60 点	100 %
(2) サービスの質の確認	45 点	36 点	80 %	34 点	76 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15 点	100 %	15 点	100 %
合計	120 点	111 点	93 %	109 点	91 %

(2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
30	協定書・仕様書・事業計画書等に定める水準の管理運営は実施できた。 土佐山運動広場での事業を交通の利便性から城ノ平に実施場所を変えたことで好評を得た。 1日体験型の「小学生スポーツ体験DAY」は申し込みが多かったが、雨天順延により予備日での開催となったため参加者数が減少した。 経費削減の取り組みとして、新電力への切替、大成有楽不動産による多目的広場のトイレ漏水自主修理などを実施した。 事業団及び大成有楽不動産による巡回点検を実施し安全で快適な施設の提供に取り組んだ。
1	
2	
3	
4	

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
30	事業団グループとして大成有楽不動産と巡回点検を実施することで協定書,仕様書,事業計画書に定める水準の管理運営が安全に実施できた。自主事業については,従来土佐山運動広場で開催していたグラウンドゴルフ交流会を交通の便のよい城ノ平運動公園で開催するなど,利用者のニーズに臨機応変に対応できている。今後は,ソフトボール専用球場の新たな利用方法等を再検討するなど,更なる集客に向けた取り組みに努めてもらいたい。
1	
2	
3	
4	

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60.0 点	100 %	S
(2) サービスの質の確認	45 点	34.0 点	76 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15.0 点	100 %	
合計	120 点	109.0 点	91 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上,かつ,全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上,かつ,小項目で2点以下の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ,非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており,またはそれ以上の取組がなされ,優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	概ね事業計画書・仕様書に沿った適正に管理運営が行われているが,管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり,管理運営の大部分において改善を要する。

(2) 総評

適正な管理運営がなされています。
適切に施設の点検や修繕を行い、利用者の安全確保に努めていると評価できます。
今後は、利用拡大に向けた積極的な取組みを期待します。

(3) 総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
30	S	109.0 点	適正な管理運営がなされています。 適切に施設の点検や修繕を行い、利用者の安全確保に努めていると評価できます。 今後は、利用拡大に向けた積極的な取組みを期待します。
1		点	
2		点	
3		点	
4		点	

11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応
城ノ平運動公園全体の施設長寿命化計画策定	令和元年度～	全体的な経年劣化の前に長寿命化計画必要。
城ノ平運動公園全体の用器具経年劣化	令和元年度～	30年度は更新なかったが今後も状態等に応じて適宜補充又は更新。
路上駐車対策	令和元年度～	30年度に大会主催者への注意喚起を実施した。30年度に地元住民からの苦情はなかった。今後も注意喚起及び掲示等を継続。
全体的な利用者数の減少	令和元年度～	多目的広場でサッカーでの利用が増加し利用者数減少に歯止めがかかっているが、今後はサッカー以外での利用やソフトボール専用球場の利用増加に向けて取り組む。